

ブラックアウトに車給電が活躍

東電がハイブリッド車・EV車を出動

北海道ブラックアウトに続き、2019年9月に千葉県を直撃した台風15号の記録的な暴風は各地に甚大な被害をもたらした。風速50mの暴風で送電鉄塔や2000本を超える配電柱が倒壊したことで、週間から3週間にもなる広域停電が発生した千葉県。停電では猛暑の中で、熱中症で搬送される被災者が続出し、死者も出た。

長期停電による被害は、照明が点かない、電話が通じない、テレビが見れない、水道が止まった、冷房が効かない、入浴できない、トイレが使えないとその生活の不便さはニュースで全国民が共有することとなった。

一昨年の北海道ブラックアウトと同じく、病院や透析施設、人工呼吸器や吸痰機を使用する生命のかけた施設などでは、ぎりぎりの対策がとられた。千葉県には全国の電力会社から復旧応援が到着し、当初の1000人規模が1万数千人規模の体制で復旧を進めた。

防災史上初めての停電対策

今回の停電対策で注目を集めたのは、トヨタ、日産、三菱などの協力で東京電力がハイブリッドカー、EV車を被災地に派遣したこと。各メーカーやディーラー店の独自の取り組みも含めると多くの自治体施設や民間施設が車からの給電という新しい停電対策で救われた。

セコマ方式

車から電気を取ることができるといふ事実が実際に広まったのは

2018年9月6日の北海道胆振東部地震によるブラックアウトで、地元コンビニエンスストア「セイコマ」では1000店舗の95%の店舗で店長がスタッフの車から電気を取らして小さな照明とレジを生き返らして、暖かい食品や飲み物を提供したり「神対応」と呼ばれる地域に絶賛される対応を可能にした。セイコマでは早くから停電対策として、車のシガーライターから電気を100Vに変換するインバーターとケーブルやコードとLED電球などをキットとして店舗に備え、マニュアル化していた。車から電気をとることは北海道ではもはや知らぬ者はなく、いまでは道や多くの市町村の防災訓練でもハイブリッド車から電気をとる方法は正式な訓練プログラムとして採用されている。(2回記事参照)

もしも、もっと早くこの停電対策が全国に知れ渡っていたら、千葉県の避難所や自治体施設、病院、家庭でも救われる人が多く出たものと思われる。経産省では「電源車活用社会推進協議会WG」を設置し、防災への車の活用の検討を始めており、トヨタでは防災給電プロジェクトを全国展開している。

全ての車が発電機車に

普通車でもシガーソケットからインバーターを介して100V程度の電力がとれ、ハイブリッド車では1500Wのコンセントが数万円のはず。ショウで付いたり、高級車では標準装備となっているものもある。100W程度の電力でもLED電球や携帯電話の充電、小型テレビなどの照明通信、情報というサイバーは可能新



電動車活用社会推進協議会 WG



東電がハイブリッド車・EV車を派遣



屋外カーポートにコードボックスを設置



わが家の愛車が発電機に



1500Wまで給電可能



使いすぎると電子ブレーカーが作動

みらいのたね
Seeds for the Future Award

2019年度
みらいのたね賞受賞

未来は、想像より体験だ。

SMS2020
札幌モーターショー2020 札幌ドーム
1/17.18.19

あかりみらいが札幌モーターショーに
安心給電キットを出展

あかりみらい新聞

札幌モーターショー記念号

CONTENT

- ブラックアウトに車給電が活躍
- 停電しない家プロジェクト
- 東京モーターショー大阪モーターショーで「安心給電キット」が注目を集める
- 防災訓練で車から給電を標準化
- STOP 停電難民
- ブラックアウトに備えよ



停電しない家プロジェクト

あかりみらいではブラックアウトの経験から広まった非常時に車を発電機として活用する取り組みをさらに発展させて、「停電しない家」プロジェクトを提唱。全国のハウスメーカーに向けて「住宅用安心給電キット」の供給を開始する。

「住宅用安心給電キット」は車庫やカーポートに給電用ケーブルやコードボックスを備え付け、屋内には電子ブレーカーを内蔵した非常用コンセントを常設するもの。停電時には車のエンジンにかけて車内のコンセントにボックスから取り出したコードを差すだけで最大1500Wの電力を供給できる。

2020年1月から予約販売開始。問い合わせは「あかりみらいホームページ」から。



ブラックアウトに備えよ！ 災害時、長時間の一斉停電が起きた時、 あなたの愛車が発電機になる！！

Q どれだけの電力が使えるの？

クルマ1台でどのくらい給電できるのでしょうか？ 普通車なら100W〜150W程度。最新のハイブリッド車なら、1500Wまで給電可能な車種が標準化されています。1500Wだと携帯電話やノートパソコンの充電はもちろん、テレビ、LED照明、冷蔵庫、炊飯器、電気ポット、扇風機、電気ストーブまでさまざまな家電製品を使うことができます。クルマの燃料が満タンなら、2日間程度の連続稼働も可能です。

Q 給電するにはどうしたらいいの？

クルマから給電する場合は、車載のコンセントがあらかじめ装備されているクルマもありますが、一般的なのはシガーソケットなどから市販のインバーターを介してケーブルコネクタで電気を取り出す方法です。その際に気をつけなければならないのが、容量を超過して給電しないこと。電製品を一度に繋ぎすぎると、インバーターやソケットのヒューズが飛んで給電が停止してしまいます。

Q 「安心安全な給電方法」って何？

安心安全な給電には、給電できる容量をしっかりと超えてしまい、故障などを起こすのを防ぐためのケーブルコードの使用が必要不可欠です。昨今、話題の防災グッズの一つです。大きな特徴は、過電流を安全に遮断するための電子ブレーカーを本体に内蔵している点。ケーブル自体も加熱や発火、断線することがないよう、丈夫な素材が使われています。サイズも車載用にコンパクトなので、邪魔にならないと評判です。

こんな時にクルマからの給電が役立つ

- ・ご家族で家の中で停電復旧を待つ間にわが家の発電機として活躍します。
- ・避難所や会社での非常用発電機として活躍。

災害時にはすべてのクルマが電源に

平成30年9月、北海道胆振地方東部で起きた最大震度7の地震によって、北海道全域がブラックアウトに見舞われ、千葉県大停電のように台風や地震や豪雨など大きな自然災害が起こるたびに、日頃の備えが話題にのぼります。そう

した中で、今、注目されているのが「もしもの時にはマイカーを発電機として使おう」というアイデア。実は、近ごろ主流のハイブリッド車なら、1500Wまでの給電が可能。緊急時に必要な電気を取り出し

て、使うことができるのです。いまや電気は生活の大部分を支える大切なライフライン。ブラックアウトのような長時間の停電時や避難先で、クルマから安全に給電できるコードがあり家庭用の電化製品を使うことができたらどれほど便利なことか。ご家族など大切な人を守るために、ぜひ今後の防災準備として考えてみてはいかがでしょうか？

*クルマに適合する給電方法を事前に確認ください。

あなたの愛車が自家発電機に「安心給電キット」

新製品 ANQ-102D-SW 特許出願中
電子ブレーカー内蔵ハンドリール 赤色 φ8mm キャブタイヤケーブル 10m 100V コンセント ×2 USB端子 ×2 1500W / 100W 切替スライドスイッチ 消費電流インジケータ 過電流警告ブザー リセットボタンスイッチ 標準価格(税別) **19,800円**

新製品 ANQ-304D-SW 特許出願中
電子ブレーカー内蔵ドラムリール 30m 標準価格(税別) **29,800円**

Amazonにて販売中

※市販のDC/ACインバーターの機種によっては適合しないものもあります。

株式会社あかりみらい 011-876-0820 詳細はamazon.co.jpで検索!
akarimirai@akarimirai.com 検索

〒001-0011 北海道札幌市北区北11条西2-2-17 セントラル札幌北ビル

STOP! 停電難民

ストップ!

(株)あかりみらい



インバーター

インジケーター付
安心給電キット

台風、地震のブラックアウトに 愛車が非常用電源車に変身!

9月、千葉県を直撃した台風15号の記録的な暴風は各地に甚大な被害をもたらした。今回の災害では広域停電が長引く被災地に防災史上初めて乗用車を「発電機車」として派遣する停電対策が取られ注目を集めた。一口に車から電気を取るといっても、一般的なガソリン車やハイブリッド車は100〜150ワット程度が上限だが、最近のハイブリッド車などは1500ワットもの

ド車などは1500ワットの電気が取れるものも出てきている。停電対策に詳しい危機管理の専門家(株)あかりみらいの越智文雄社長に聞いた。

「コンセントがついていない普通車や軽自動車から電気を取る場合、車で使用している電圧を100Vに変換するインバーターが必要で、車のシガーソケットに挿して使うもので、カー用品

店などで購入できます。100ワットあればLED照明・携帯充電・小型テレビなどサバイバルが可能で、さらに1500ワットあれば、扇風機・炊飯器・ストーブの着火もできます」(越智社長)

安心給電キットで二次災害を回避

車からの給電は使用法を間違えば車や家電の故障やコード火災の可能性もあり、暴風雪の屋外での車の修理は二次災害を引き起こす可能性もある。そこで越智社長はより安全性が高い方法として、屋内側で使用できる電力の上限を超える」と自動的に電気を遮断する「安心給電キット」を開発。

「安心給電キット」を開発。過電流を防ぐ電子ブレーカーを内蔵しているため、給電能力以上に電気を使おうとすると自動的に電気を遮断する。越智社長はより安全性が高い方法として、屋内側で使用できる電力の上限を超える」と自動的に電気を遮断する「安心給電キット」を開発。



日本学術会議防災シンポジウムで講演する越智社長



「安心給電キット」を開発。過電流を防ぐ電子ブレーカーを内蔵しているため、給電能力以上に電気を使おうとすると自動的に電気を遮断する。越智社長はより安全性が高い方法として、屋内側で使用できる電力の上限を超える」と自動的に電気を遮断する「安心給電キット」を開発。

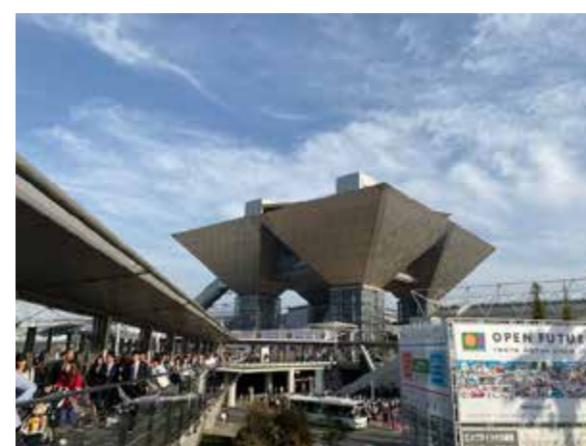
越智社長が停電対策に熱心に取り組むのも地震が2018年9月の胆振東部地震で道内全域が停電する「ブラックアウト」に見舞われた経験があるから。その。全国の自治体に非常時

「停電しない家・安心給電キット」について詳しくはホームページをご覧ください。

【会社データ】

本社 札幌市北区北11条西2丁目217 セントラル札幌北ビル4F
TEL 011-876-0820
設立 2012年4月1日
資本金 11000万円
事業内容 省エネルギー・節電コンサルティング、危機管理防災コンサルティング、LED照明販売・施工
http://www.akarimirai.com/

東京モーターショー・大阪モーターショーで「安心給電キット」が注目を集める



10月24日〜11月4日東京ビッグサイトで開催された東京モーターショーと12月6日〜8日大阪インテックで開催された大阪モーターショーに(株)あかりみらいが出展。車を発電機車として使う停電対策を提案する異色のブースに注目が集まった。大阪モーターショーには土屋武士レーシングドライバーも来場し、車からの安心給電普及のアンバサダーに就任。千葉大停電の記憶も新しい来場者の多くが足を止めて熱心に解説を聞いていた。

自動車メーカー各社やカー用品店各社、全国ホームセンターのバイヤーなどから「安心給電キット」へのオファーが相次ぎ全国からの発注にすでに生産が追いつかない状況になっている。



11月13日〜15日東京ビッグサイトで開催されたジャパンハウジングショーでは、「停電しない家住宅用安心給電キット」に来場者や建築関係者、メディアから問い合わせが集中。「住宅用安心給電キット」は日本電産協会の「2019年みらいのたね賞」を受賞。

1月17日〜19日に札幌ドームで開催される札幌モーターショーでもブラックアウトを体験した北海道民の注目を集めよう。



「停電しない家・安心給電キット」が2019年度みらいのたね賞受賞



北海道総合防災訓練で車からの給電が標準化



紋別市体育館で行われた防災訓練



500WのLED 投光器

北海道ブラックアウトから1年2019年9月北海道庁が主体となり北海道内各地にて北海道防災総合訓練が行われ、電源の確保訓練及び講習を行い、車からの給電が各市町村で訓練に採用され、その有効性が実証された。

名寄市では、停電を想定した宿泊訓練が行われ、新型ハイブリッドカー12台からの合計33KWの電気を活用した。

避難所を想定した体育館では、500WのLED投光器で真昼のような明るさを確保。炊飯器や電気ストーブ、電気毛布など、冬に向けての車を使った非常用発電訓練が行われた。ハイブリッド車からの給電によるその有効性を体感した。

2020年1月25日26日に北見市で開催される「道防災訓練」では電気毛布30枚への給電も実験され車一台で大勢の生命を救うことができることを実証する。



小樽市

苫小牧市

滝上町

雄武町

根室市

別海町

標茶町

浜中町

弟子屈町

興部町

中頓別町

中標津町